

女性部活動は生きがい 地場食材の魅力 伝えていきたい



活動で学んだ知識を生かした
漬物「かっちゃん漬」。
道の駅ひろさき「サンフェスタいしかわ」で
販売中!



輝くみらい人

石川基幹支店管内

つしま てるこ
対馬 照子 さん

平成5年、旧津軽石川農協で「若妻会」の結成がきっかけで女性部活動を開始した対馬さん。現在は女性部石川支部で副部長とサンフェスタ友の会の農産物加工施設統括を務める。

合併前、女性部で行っていた「くらしの生活展」に参加し、手芸や料理、漬物など様々なことを学び、活動の楽しさを実感した。対馬さんは「漬物の漬け方など現在役立っている。次の世代にも伝えたい」と意気込む。女性部で活動することで、農村女性として自分の経験や悩み事、子どもや嫁姑、介護などなんでも話し合える仲間たちに出会い、生きがいを見出すことができたと話す。女性部の魅力は、自分たちがやりたいことを気の合う仲間と気軽に活動できること。同支部内で野菜サークルやアレンジサークル、健康サークルなどグループを結成し、活動の輪を広げる。

今後の目標は「直売所を通して地場食材の魅力を伝え、消費者とよりよい関係を作っていききたい。また津軽の郷土料理「けの汁」をもっと多くの人に食べてもらいたい」と思い加工施設で頑張っています」と笑顔で話した。

◎プロフィール
家族構成
夫、義母、娘2人、孫1人

農業歴：約30年

女性部歴：約25年

JAへ一言
食育ソムリエ認証資格
や家の光全国大会での発表
会出場にご協力いただき
ありがとうございます。
今後もJA女性部活動へ
ご理解とご支援をお願い
いたします。